

京 都 大 学
デザイン学大学院連携プログラム

プログラム履修者
募集要項

平成28年度

京都大学学際融合教育研究推進センター
デザイン学ユニット

<http://www.design.kyoto-u.ac.jp/>

デザイン学大学院連携プログラムについて

国際社会は今、温暖化、災害、エネルギー、食糧、人口など複合的な問題の解決を求めています。そこで本プログラムでは、異なる分野の専門家との協働によって「社会のシステムやアーキテクチャ」をデザインできる博士人材を育成します。またそのために、情報学や工学の基礎研究を結集し、複雑化する問題を解決するための、新たなデザイン方法論を構築します。これによって、Cyber（情報学など）とPhysical（工学など）の専門家が、経営学、心理学、芸術系の専門家と協働し問題解決が行えるよう教育を行います。要するに専門家の共通言語としてデザイン学を教育し、社会を変革する専門家を育成します。こうした人材を、ジェネラリストを意味する「T字型人材（T-shaped people）」と対比させ、専門領域を超えて協働できる突出した専門家という意味を込めて「十字型人材（+ -shaped people）」と呼び、本プログラムにより養成すべき人材像とします。

人材養成の目的

「デザイン学大学院連携プログラム」では、産学官が参画しての多様な連携を通じて、国内外における異なる領域の専門家と協働し、社会のシステムやアーキテクチャをデザインできる、突出した実践力（独創力+俯瞰力）を持つデザイン学リーダーを育成します。

アドミッション・ポリシー

幅広い知識と深い専門性、柔軟な思考力、強い意志と実行力を併せ持ち、社会の様々な場面においてリーダーとして活躍する人材を養成することは、京都大学の使命であるとともに、産学官各界ひいては社会全体の強い要請でもあります。

この要請に応えるために、本プログラムを通じて修得すべき知識と能力は以下のとおりです。

- ・情報学、機械工学、建築学、経営学、心理学のいずれかを主領域とするデザイン学領域科目を学修するとともに、他の領域を副領域として学修することにより得られる、複数の領域に跨る課題解決のための専門知識。
- ・領域横断的なデザイン学共通科目を学修することにより得られる、複合的な課題解決のためのデザイン方法論。
- ・社会の実問題を捉える問題発見型演習(FBL)と問題解決型演習(PBL)、海外インターンシップ、フィールドインターンシップなどによって鍛えられる、専門領域を超えて協働に取り組む能力。
- ・複合的かつ実践的な課題について研究し学位論文にまとめることを通じて、実社会からの要求に応えられ、新しい社会のシステムやアーキテクチャを創出できる能力。
- ・国際的かつ学際的な問題解決に寄与するためのリーダーシップとコミュニケーション能力。

本プログラムでは、上記の知識と能力の修得に強い意欲をもち、デザイン学の修得と実践的な研究に適した学生を選抜します。選抜に際しては、語学力、コミュニケーション力、企画力、実行力や、これまでの社会活動等を勘案します。

本プログラムには、表1のいずれかの研究科・専攻の博士前期課程（修士課程）あるいは前期後期一貫の博士課程に入学した者が応募できます。

5年一貫の博士課程にチャレンジし、グローバルリーダーを目指す優秀な若者の成長と活躍を期待しています。

表1 デザイン学大学院連携プログラムに参画している研究科・専攻

教育学研究科	教育科学専攻
工学研究科	建築学専攻、機械理工学専攻、マイクロエンジニアリング専攻、航空宇宙工学専攻
情報学研究科	知能情報学専攻、社会情報学専攻、数理工学専攻、システム科学専攻、通信情報システム専攻
経営管理教育部	経営管理専攻

学位

本プログラムを修了したことにより授与する博士学位は、情報学研究科においては「博士（総合学術）」、工学研究科、教育学研究科においては既存学位、すなわち、それぞれ「博士（工学）」、「博士（教育学）」です。既存学位の場合には、学位記に本プログラムの修了を記載します。

予科について

プログラム履修者（予科）は入学後の半期間に、所属研究科の課程の履修を進めるとともに、本プログラムの目的と内容を理解し、自らの能力と適性を確かめます。

そこで、4月にプログラム履修者（予科）を募集し、原則として5月～9月に予科を設けます。9月末に20名をプログラム履修者（本科）として選抜し、10月から本格的にこのプログラムに参加することとなります。

また、募集年度の情報学研究科10月入学者については、10月にプログラム履修者（予科）を募集し、原則として11月～翌年3月に予科を設け、翌年3月末に若干名を履修者（本科）として選抜し、翌年4月から本格的にこのプログラムに参加することとなります。

1. 履修者募集

1. 募集人員

【4月入学履修者】

プログラム履修者(予科) 約40名
プログラム履修者(本科) 20名

【10月入学履修者】

プログラム履修者(予科) 若干名
プログラム履修者(本科) 若干名

2. 出願資格

【4月入学履修者】

募集年度の4月に以下の研究科・専攻の博士前期課程(修士課程)あるいは前期後期一貫の博士課程に入学した者。

- ・教育学研究科：教育科学専攻
- ・工学研究科：建築学専攻・機械理工学専攻・マイクロエンジニアリング専攻・航空宇宙工学専攻
- ・情報学研究科：知能情報学専攻・社会情報学専攻・数理工学専攻・システム科学専攻・通信情報システム専攻
- ・経営管理教育部：経営管理専攻

【10月入学履修者】

募集年度の10月に以下の研究科・専攻の博士前期課程(修士課程)に入学した者。

- ・情報学研究科
知能情報学専攻・社会情報学専攻・数理工学専攻・システム科学専攻・通信情報システム専攻

3. プログラム履修者(予科)選抜

(1) 選抜方法

履修者(予科)の選抜は、願書、志望調書、出身大学の学業成績証明書等による書類審査によって選抜する。ただし、必要に応じて面接審査を行うことがある。面接審査を実施する場合は、願書に記載のメールアドレスに通知する。

(2) 出願書類等

提出書類は日本語または英語で作成すること。日本語あるいは英語でない書類には、日本語訳あるいは英語訳を添付すること。

- ・願書(所定の「様式1」)
- ・志望調書(所定の「様式2」)
- ・出身大学の学業成績証明書

4. プログラム履修者(本科)の選抜

(1) 選抜方法

選抜の際の判断材料としては以下が含まれる。

- ・デザイン学プログラム履修者(予科)での履修状況
- ・TOEFL / TOEIC / IELTS の成績
- ・面接審査の結果

(2) 提出書類

プログラム履修者(本科)選抜志望確認書(所定の「様式3」)

指導教員と十分に相談のうえ、必要事項を記入し、**必ず提出**すること。

なお、確認書により履修者(本科)として「履修を希望しない」場合は、本科の履修を辞退するものとして取り扱い、以下の書類提出は不要とします。

TOEFL、TOEIC、IELTS の成績

TOEFL、TOEIC、IELTS のいずれかの成績を提出すること。

ただし、大学院入試科目に課していない教育学研究科大学院生は、指導教員の推薦書をもって替えることができます。

【TOEFL / TOEIC / IELTS テスト受験に関する注意事項】

- ・ ペーパー版 TOEFL (TOEFL PBT)、インターネット版 TOEFL (TOEFL iBT) のいずれかの受験者用控えスコア票 (Examinee's Score Record) の原本、TOEIC の個人用公式認定書の原本、または IELTS の公式成績証明書の原本 (いずれもコピー不可) を本科生の出願時に提出すること。
- ・ 出願者が受験した所属研究科等入学試験出願締切日の2年前から、本科生の出願の締切日までに受験した TOEFL / TOEIC / IELTS テストのスコア票に限り提出が可能である。団体試験用の TOEFL ITP のスコア票やカレッジ TOEIC 等の団体特別受験制度 (IP テスト) は受け付けないので注意すること。
- ・ 提出したスコア票の原本は、後日返却する。
- ・ TOEFL、TOEIC、IELTS を合わせて複数回受験している場合、そのうちいずれか1つのスコア票を提出すること。

デザイン学大学院連携プログラム課題レポート(所定の「様式4」)

(3) プログラム履修者(予科)の継続、及び履修の辞退について

デザイン学履修者(予科)の継続を希望する場合は所定の「様式5」により、また、履修期間中に本プログラムの履修を辞退する場合は所定の「様式6」により、デザイン学ユニット事務室へ届け出ること。

・プログラム3年次への編入履修者募集

本プログラムは、高度な専門性と俯瞰力を備えることを目的としているために、5年間のプログラムになっています。ただし、表1に示す研究科・専攻の博士後期課程に進学または編入学した者を対象に、本プログラムの3年次（博士後期課程1年次）への編入履修者（以下「3年次編入履修者」という。）を募集年度の4月（募集年度の10月に博士後期課程に進学又は編入学した場合は10月）に募集します。

なお、3年次編入履修者は、本プログラムが定めるカリキュラムに基づき博士後期課程の科目を履修しなければなりません。また、博士研究基礎力審査（QE）が課されることとなります。

1. 募集人員

若干名

2. 編入要件

本プログラムの参画研究科・専攻の博士後期課程に進学又は編入学する者のうち、博士後期課程1年相当の本プログラム履修者として編入することを希望する者で、以下の全てを満たすものとする。

- (1) 学位プログラムのディプロマポリシーに合致する目的意識を持つと認められる者であること。
- (2) デザイン学大学院連携プログラムに対する自分の考え方、抱負や希望が明確であること。

3. 出願資格

以下の研究科・専攻の博士後期課程に進学又は編入学した者で、上記2の(1)及び(2)の編入要件を満たす者。

教育学研究科：教育科学専攻

工学研究科：建築学専攻、機械理工学専攻、マイクロエンジニアリング専攻、航空宇宙工学専攻

情報学研究科：知能情報学専攻、社会情報学専攻、数理工学専攻、システム科学専攻、
通信情報システム専攻

4. 選抜方法

3年次編入履修者の選抜は、願書、志望調書、出身大学の学業成績証明書等による書類審査によって行う。ただし、必要に応じて面接審査を行うことがある。面接審査を実施する場合は、願書に記載のメールアドレスに通知する。

5. 出願書類等

提出書類は日本語または英語で作成すること。日本語あるいは英語でない書類には、日本語訳あるいは英語訳を添付すること。

- (1) 願書（所定の「様式1」）
- (2) 志望調書（所定の「様式2」）
- (3) 出身大学の学業成績証明書
- (4) 出身大学院の学業成績証明書
- (5) 博士課程教育リーディングプログラム編入希望調書（研究計画含む所定の「様式7」）
- (6) 修士論文等の概要（日本語又は英語、A4用紙2枚程度）

修士論文等の概要は、以下のいずれかの内容を含むものを示します。

- ・修士論文（相当の論文を含む）の要旨

- ・研究経過報告書
(入学後に研究・学修を希望する内容を視野に入れて、これまでに研究・学修した内容を記載)
 - ・業績調書(専攻分野に関連する研究業績等について客観的知見等を簡明に記載)
 - ・研究実績調書(企業等で在籍中に行った専攻分野に関連する研究実績を記載)
- (7) 博士課程指導教員推薦書(今後の指導体制を含み記載、A4版1枚程度の所定の「書式8」、厳封)

・出願手続

1. 出願者は、出願書類等を次の提出先(受付場所)へ持参または、郵送により提出すること。
郵送の場合は、封筒の表に「出願書類在中」と朱書し、必ず書留速達便とし、郵送先へ郵送すること。
なお、提出された出願書類に不備があれば、こちらから問い合わせることがある。

2. 他のリーディング大学院プログラムとの併願は認めない。

受付場所：京都大学学際融合教育研究推進センター デザイン学ユニット事務室
(京都大学東一条館 B1)

郵送先：〒606-8306 京都市左京区吉田中阿達町1 京都大学東一条館
京都大学学際融合教育研究推進センター デザイン学ユニット事務室 宛
TEL(075)762-2085

3. 所定様式については、デザイン学大学院連携プログラム Web ページ
<http://www.design.kyoto-u.ac.jp/news/admission/>
に、募集要項と併せて掲載する様式(Word ファイル)をダウンロードし、作成すること。

・募集日程等

募集日程等については、別途にデザイン学大学院連携プログラム Web ページ等にて公表します。

・プログラム履修者の発表

プログラム履修者(予科、本科、3年次編入)の発表は、デザイン学大学院連携プログラム Web ページにおいて行います。

・個人情報の取扱い

出願書類等に記載されている個人情報は、プログラム履修者の選考及び受入れ準備等の目的において利用します。

・その他

【募集要項の請求・配布】

デザイン学ユニット事務室及び参画研究科の教務担当掛窓口にて配布しているので、直接、窓口へ申し出てください。

募集要項を郵送で請求する場合は、250円切手を貼付した返信用封筒(角2サイズ24cm×34cmに住所・氏名・郵便番号を明記したもの)を同封のうえ、「京都大学デザイン学大学院連携プログラム履修者募集要項請求」と朱書し、【問合せ先】へ請求してください。

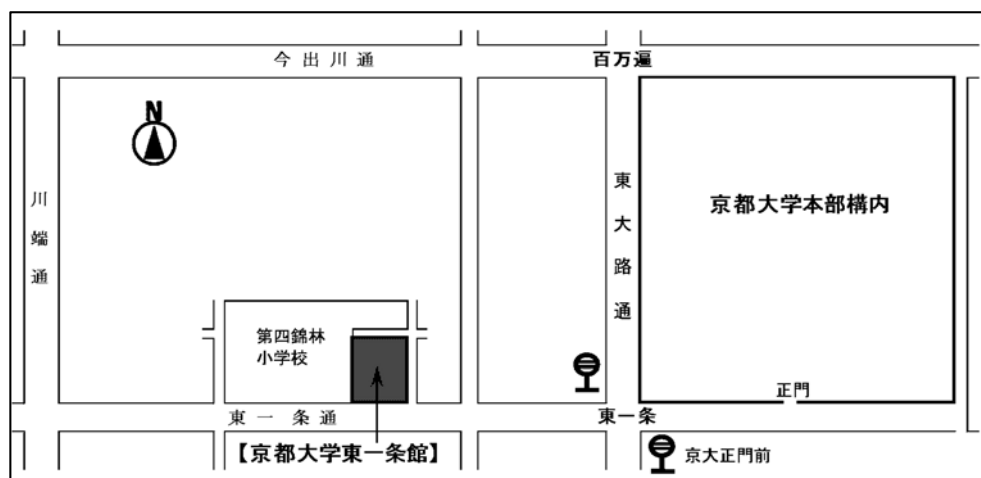
【問合せ先】(場所は下記案内図参照)

〒606-8306 京都市左京区吉田中阿達町1 京都大学東一条館

京都大学学際融合教育研究推進センター デザイン学ユニット事務室 宛

TEL(075)762-2085

(受付時間 平日:午前9時~午後5時 正午~午後1時を除く)



・プログラム履修者決定までのスケジュール

4月入学

4月初旬	募集説明会
4月下旬	出願書類受付
4月下旬	プログラム履修者(予科、3年次編入)の選抜 ※必要に応じて面接審査を行う。
5月中旬	プログラム履修者(予科、3年次編入)の合格発表
8月末~9月初め	プログラム履修者(本科)の選抜
9月末までに	プログラム履修者(本科)の合格発表
10月1日	プログラム本科の開始

10月入学

10月初旬	募集説明会
10月下旬	出願書類受付
10月下旬	プログラム履修者(予科、3年次編入)の選抜 ※必要に応じて面接審査を行う。
11月中旬	プログラム履修者(予科、3年次編入)の合格発表
2月末~3月初め	プログラム履修者(本科)の選抜
3月末までに	プログラム履修者(本科)の合格発表
4月1日	プログラム本科の開始

【様式1】 Form 1

受付番号 Receipt No (Office column)	
---------------------------------------	--

受験番号 Examinee's No (Office column)	
------------------------------------------	--

博士課程教育リーディングプログラム(複合領域型・情報)

Program for Leading Graduate Schools(Multidisciplinary/Information)

デザイン学大学院連携プログラム
Collaborative Graduate Program in Design

写真貼付 Photo

願 書
Application

記入年月日 Date	年 月 日 (yyyy/mm/dd)
---------------	-----------------------

フリガナ Katakana for your name			
氏名 Full name	Seal or signature		
生年月日 Date of birth	年 月 日 (歳) yyyy/mm/dd (Age:)	国籍 Nationality	
所属 Affiliation	学生番号 Student ID.No.		
	研究科 Graduate school		
	専攻 Department		
	指導教員の所属・役職・氏名 Academic supervisor	Seal or signature	
現住所 Address	〒 -		
電話番号 Phone			
E-mail	メール連絡時にファイルを添付する場合がありますので、考慮の上、メールアドレスを記載してください。 *Please note that we may send you email with attached files.		

【学 歴】 (高校卒業年月から記入してください。)
Education (including high school education)

学校名等 / School name	在学期間(年月) / Period(YYYY.MM)
	~
	~
	~
	~
	~
	~
	~

【職 歴】
Work Experience

在職期間 (年月日) / Period	勤務先名・所属・職名及び資格等 / Employer, position etc.
~	
~	
~	
~	

【賞 罰】
Awards and distinctions

年月 / Date(YYYY.MM)	事項 / Description

【奨学金】 受給実績(予定を含む。)
Scholarships (already effective or planned)

支給機関 / Issuing institution	期間 / Duration	金額(月給)/Monthly amount

【様式2】 Form 2

受付番号 Receipt No (Office column)	
---------------------------------------	--

受験番号 Examinee's No (Office column)	
------------------------------------------	--

博士課程教育リーディングプログラム(複合領域型・情報)
Program for Leading Graduate Schools(Multidisciplinary/Information)

デザイン学大学院連携プログラム
Collaborative Graduate Program in Design

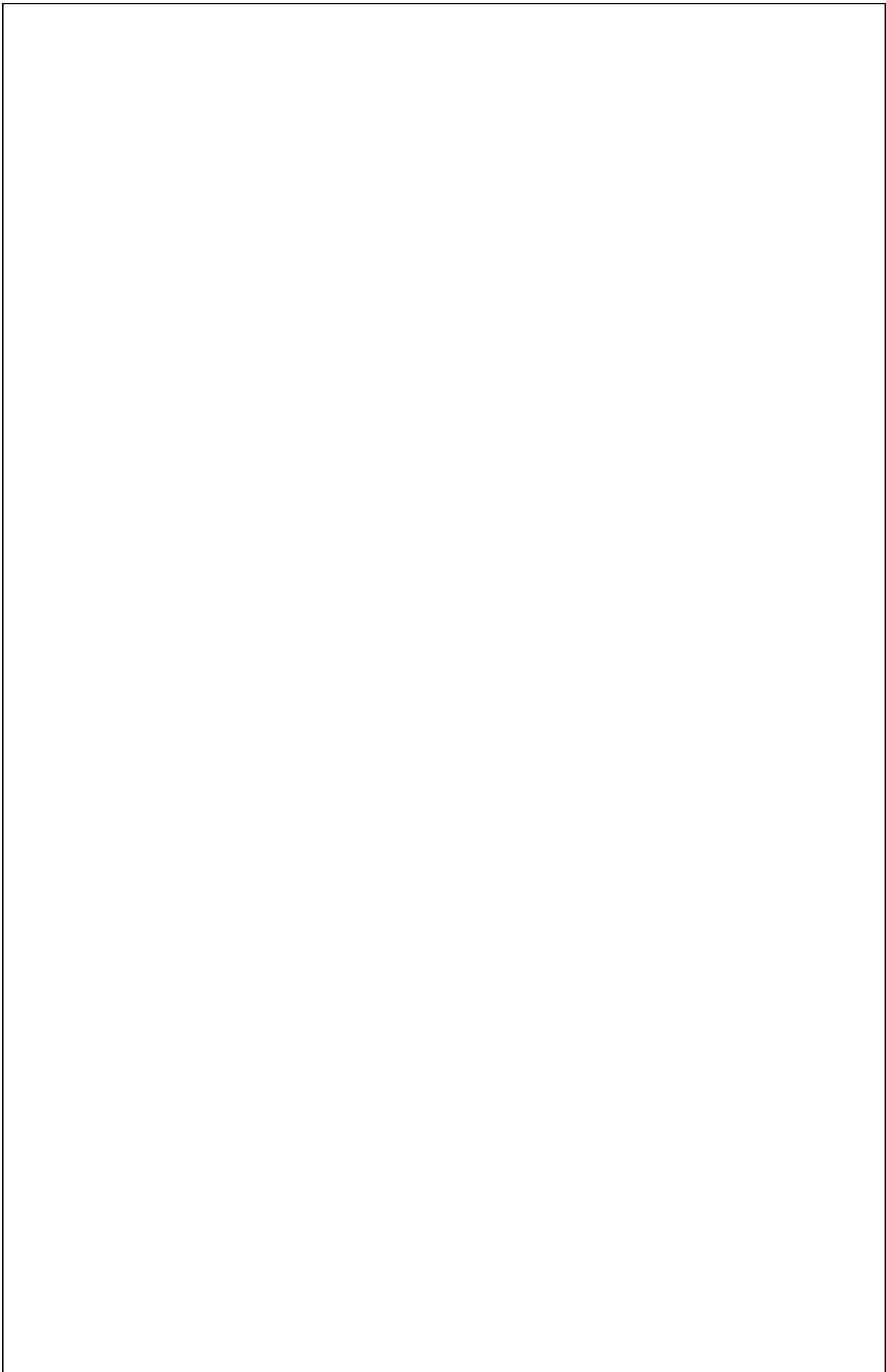
志 望 調 書
Statement of Purpose

パソコンで作成し、印字したものも可
You may use PC to print

氏名
Full name

【志望の動機】(800字程度)
Reason and motivation for application to this program (approximately 400 words)

--



京都大学デザイン学大学院連携プログラム
Kyoto University Collaborative Graduate Program in Design
プログラム履修者（本科）選抜志望確認書
Letter of Intent to Apply for the Collaborative Graduate Program in Design (Regular Course)

**デザイン学大学院連携プログラムにおけるプログラム履修者（本科）選抜に際し、
今後の履修希望について伺います。**

This form is for confirming your intent to apply for the examination of the Regular Course to continue the Collaborative Graduate Program in Design (hereinafter, "the Design Program").

プログラム履修者（本科）として履修を **希望する** ・ **希望しない**

(いずれかを で囲んでください。)

Do you wish to be enrolled in the Design Program as a Regular Course Student?

Yes, I wish to be enrolled in the Regular Course

No, I will withdraw from the course

(Circle either one)

プログラム履修者（本科）としての履修を希望しない場合は、本選抜を辞退するものとみなし、選抜対象としないので、本確認書以外の書類提出は不要です。

If you choose "No," you will be regarded as withdrawing from applying for the examination and will no longer be required to submit any documents other than this form.

下記の所定欄に記載・押印してください。

Fill in the first box and affix your seal or signature, and have your supervisor do the same for the second box.

【履修者記載欄】 Applicant

所属研究科・氏名 (Your graduate school and name)

(seal or signature)

【指導教員確認欄】 Supervisor of Applicant

所属研究科・職・氏名 (Your graduate school, job title, and name)

(seal or signature)

本科の履修を希望する場合は、以下も記入してください。

If you wish to apply for the Regular Course, have the following boxes filled out by your supervisor and the professor responsible for your admission to the doctoral course.

【指導教員の所見】 Supervisor's Remarks

今後の指導予定等を含めて記載願います。なお、記載欄が不足する場合は必要に応じ別紙に記載のうえ、本確認書とともに提出してください。

*Please include your plan for providing research supervision to the applicant. Add extra pages if necessary.

【博士後期課程進学に際して責任の持てる教員の確認欄】 指導教員と同じ場合は記入不要です。

Confirmation of the professor responsible for the applicant's admission to the doctoral course

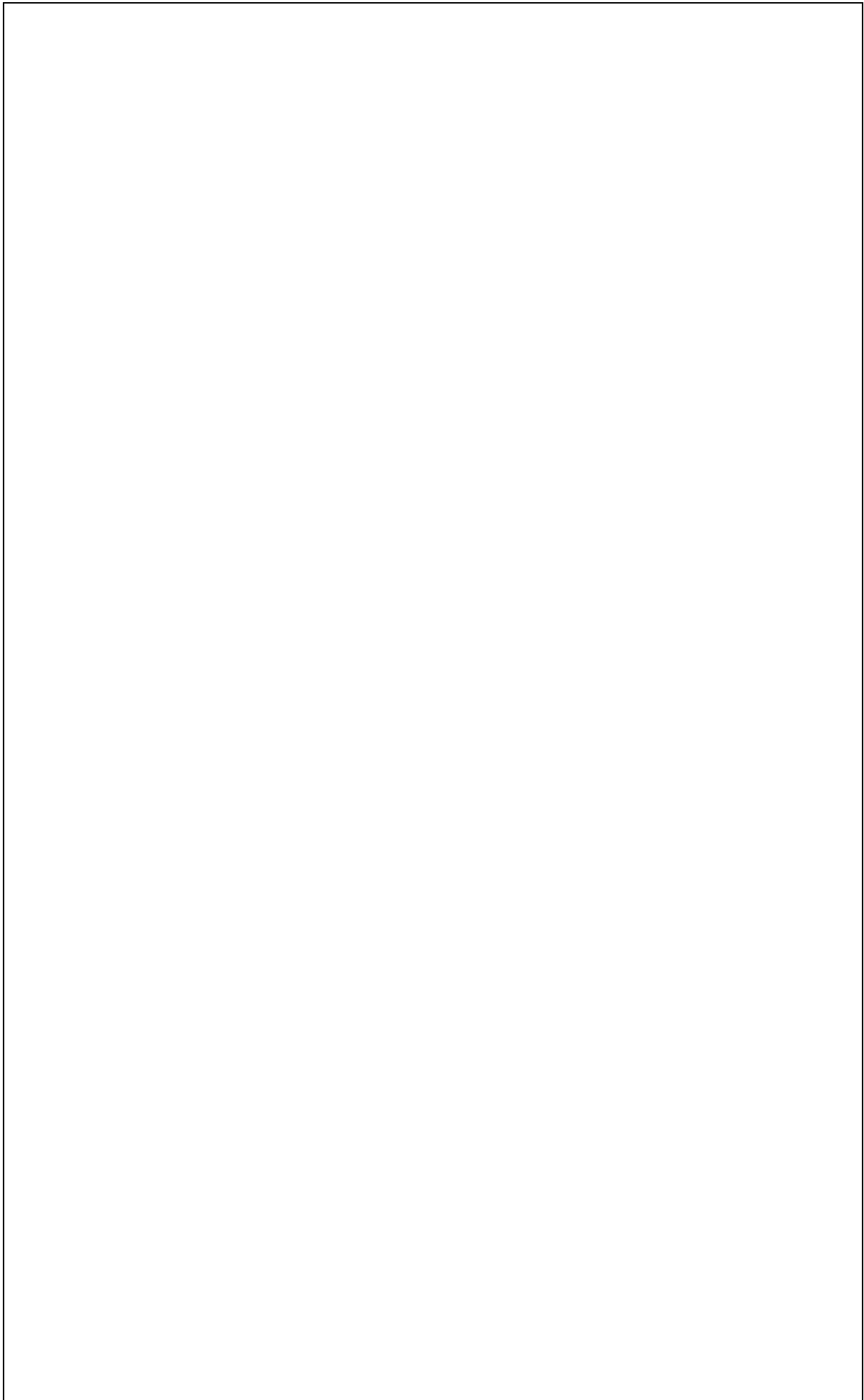
*This box does not need to be filled out if this professor is the same person as the applicant's supervisor.

所属・職・氏名 (Your graduate school, job title, and name)

(seal or signature)

デザイン学大学院連携プログラム課題レポート
Collaborative Graduate Program in Design: Report Assignment

氏 名 Applicant	
<p>【課題レポート】(8 0 0 字程度、パソコンで作成し印字したものも可) 「履修者(予科)を志望した際の動機を鑑みて、この半年間でのデザイン学科目の受講や履修者(予科)との交流の経験をもとに、履修者(本科)になった後にどのように自身のデザイン学への興味に繋げることができるかについて、自由に記述して下さい。」 (Approx. 800 letters. You may use a computer to write and print out this report.) Reflect on your motivation when you applied for the Preparatory Course and on what you experienced during the past five months as a Preparatory Course Student. Based on your reflection, discuss how you are going to accomplish your research goals in the Design Program as a Regular Course Student.</p>	



予科 継 続 願

Preparatory Course Extension Request Form

平成 年 月 日

Date: yyyy/mm/dd

京都大学デザイン学大学院連携プログラム
プログラムコーディネーター 殿

To: Program Coordinator

Collaborative Graduate Program in Design

Kyoto University

研究科 _____ 専攻 _____
課程平成 ____ 年 ____ 月入学

Department of _____
Graduate School of _____
_____ course student (enrolled in _____)

氏名/Name : _____

以下の理由により、予科の継続を希望します。

(予科の継続を希望する理由を記載してください。)

I hereby request an extension of my Preparatory Course period because of the following reasons:

指導教員氏名 :

Supervisor's Name

(Signature) _____

平成 年 月 日

Date: yyyy/mm/dd

デザイン学大学院連携プログラム
プログラムコーディネーター 殿

To: Program Coordinator
Collaborative Graduate Program in Design
Kyoto University

研究科 _____ 専攻 _____
課程平成 ____ 年 ____ 月入学

Department of _____
Graduate School of _____
_____ course student (enrolled in _____)

氏名/Name : _____

以下の理由により、デザイン学プログラムの履修を辞退いたします。

(辞退する理由を記載してください。)

I will withdraw from the design studies program because of the following reasons:

指導教員氏名 :

Supervisor's Name

(Signature) _____

博士課程教育リーディングプログラム編入希望調書

The Leading Graduate Program Transfer Request Form

編入 希望者 Applicant	氏名	ふりがな Hiragana for your name. Please leave it blank if you do not know		
	Full name			
	学籍番号	学	年	
	Student ID number	School year		
	所属研究科・専攻	Current affiliation		
	編入を希望するプログラム名称	Program to apply for		
指導 教員 Current Supervisor	氏名	ふりがな Hiragana for your name. Please leave it blank if you do not know		
	Full name			
	所属研究科・専攻	Current affiliation		
1. 略歴 Education/Employment Background				
年 月 大学 学部入学 年 月 大学 学部卒業 年 月 社入社 年 月 社退職 年 月 大学大学院 学研究科 (博士前期課程) 入学 年 月 大学大学院 学研究科 (博士前期課程) 修了 yyyy.mm-yyyy.mm Graduate School of XX, YY university (Ph.D, in ZZ) yyyy.mm-yyyy.mm ABC company				
2. 編入を希望するプログラムの履修に相当する職業経験又は学修経験の概要				
Experiences/Activities (To join the Collaborative Graduate Program in Design as L3 student, you must have participated in activities and/or courses that are equivalent to the L1-L2 curriculum. Please describe your experiences to support your eligibility.)				
年 月 ~ 月 社においてプロジェクトメンバーとして の開発に参加。 プロジェクトでは、××××及び を担当した。 年 月 ~ 月 大学大学院 学研究科 専攻において、別紙 の科目を修めた。 年 月 ~ 月 大学大学院 学研究科 専攻において をテーマとする PBLに参加。××××及び を担当した。(別紙) yyyy.mm - mm Engaged in XX as a project member of YY development at ABC Company. yyyy.mm - mm Finished the courses described in the attached sheet 2 at the Department of XX of Graduate School of YY. yyyy.mm - mm Participated in the PBL course “—” at the Department of XX of Graduate School of YY. (Attached sheet 3)				
必要に応じて編入を希望するプログラムの履修に相当する職業経験又は学修経験を有していることを示す資料 (編入前の学修成果に関する資料 等) を添付してください。 * Please attach documents related to your experiences/activities as outlined above.				

3 . 目指すリーダー像 Describe your goal to be achieved through the Leading Graduate Program. Include your vision of an ideal leader.

4 . 学修計画 Academic Plan

5 - 1 . 研究テーマ
Research Theme

5 - 2 . 研究計画 Research Plan

欄が不足する場合は適宜追加してください。 *Add extra page(s) if necessary.

(編入希望者氏名 Name of Applicant :

)

デザイン学大学院連携プログラム3年次編入推薦書

Letter of Recommendation for Third-year Enrollment in the
Collaborative Graduate Program in Design

指導教員氏名	志願者氏名
Academic Supervisor	Applicant
(Seal or Signature)	
<p>本推薦書は指導教員が作成し、封筒の表に応募者の名前と所属専攻を明記のうえ、厳封してください。 また、作成に当たっては、今後の指導体制を含み記載してください。</p>	
<p>To the supervisor: Use this form to write your recommendation. Include a description of your plans for advising the student. Seal the completed form in an envelope, and write the applicant's name and graduate school affiliation on the front.</p>	